



「未来志向」「ONE TEAM」で、JR産業に「安心」を取り戻そう！

2 0 2 2 年 3 月 8 日

日本鉄道労働組合連合会

## J R 東 海 ユ ニ オ ン 第 4 回 団 体 交 渉

# 制度改善要求について継続して協議

**インターネット端末の増配備など多くの成果を確認！**

J R 東 海 ユ ニ オ ン は 3 月 3 日、2 0 2 2 春 季 生 活 闘 争 の 第 4 回 団 体 交 渉 を 行 っ た。

当日は、制度改善要求の内、より一層、意欲とやりがいを持って働ける人事処遇や評価制度への改善、業務削減および業務改革の推進、各種機器・設備の導入・改善、組織内コミュニケーション不足解消に向けた各種対応の充実、コロナ禍による社会変容に対応した柔軟な就労環境の整備、各種ハラスメントへの対応の強化について協議した。

交渉では会社から、インターネット端末の増配備や一部育児休職者のポータルサイト活用（試行）、中央新幹線建設に係わる経験者採用の実施、R P A 使用可能端末数の増などが示された。

J R 東 海 ユ ニ オ ン は、組 合 員 の こ れ ま で の 努 力 に 報 い る べ く、「ハートフルカンパニー」の実現に向け、引き続き、団体交渉を展開していくこととしている。

【主な議論（主張）内容】 ※下線部は、現時点で前進を確認した事項

### Ⅱ 制度改善要求について

#### ○業務効率化、生産性向上に資する各種機器、設備、システムの導入、改善

各種資機材の導入、クラウドの活用、業務改革、R P A、インターネット端末、新 J ネット、駅係員タブレット、車携機、e 革新の活用、給与振込口座

#### ○組織内コミュニケーション不足解消に向けた各種対応の充実

対話の充実、ハラスメント防止、出向者フォロー、ポータルサイト

#### ○柔軟な就労環境の整備

在宅勤務、フレックスタイム制、コアタイム、始終業時刻の変更

#### ○意欲とやりがいをもって働ける人事処遇や評価制度への改善

人事評価、昇格枠の拡大、360° サーベイ、在来線運転士の事故時の取扱い、実務指導、人事運用・処遇、エリア限定採用、遺体・屍体処理、嘔吐物処理、退職時報労、即賞、資格取得、S D 賞、異動時の転居

#### ○各種ハラスメント対応の強化

各種ハラスメント（パワハラ・セクハラ・マタハラ・カスハラ等）対応

など